

# 平成28年度 当初予算総額で304億7,210万円を計上 新たな成長に向けた元気な海津市

☎企画財政課 ☎53-1113

平成28年度の当初予算規模は、一般会計160億1,200万円（前年比1.5%増）、特別会計122億9,150万円（2.4%増）、企業会計21億6,510万円（0.4%減）、財産区会計350万円（10.3%減）、全体では304億7,210万円（1.7%増）となりました。

合併後10年間の歩みを踏まえつつ、これからの10年間に向けたキックオフの予算として、スマートインターチェンジ整備事業、LED防犯灯導入事業など将来への投資を行い、活力ある、人に優しいまちづくりを進めます。

医療・福祉では、引き続き各種検診の助成を行う一方、受診率向上に、市のホームページでの受診勧奨サイト新設、子育て支援では保健師による新生児の訪問相談に助産師を加え充実を図ります。

道路交通網の整備では、道路ストック老朽化対策で道路橋梁の点検・補修、東海環状自動車道のスマートインターチェンジおよびアクセス道路整備の測量設計・用地取得、公共交通維持のためバスや鉄道の運行事業者に補助を実施します。また、防犯面でも、防犯灯の維持管理費抑制のため全灯LED化を実施します。

教育面では、駅駐輪場の見守りや「かいづっち養老鉄道応援パスポート」による通学助成、むし歯予防のフッ化物洗口を全小中学校で実施します。施設面では、平田中学校の大規模改造工事、海西公民館の更新および通学路安全確保のため道路環境整備を実施します。

人口減少対策では、結婚祝金交付事業、定住奨励金交付事業に加え、同窓会開催助成金交付事業などにより、移住定住につなげていきます。

厳しい経済情勢が続く中、行政運営事務事業の見直しをこれまで以上に進め、限られた財源を重点的かつ効果的に配分、執行し、住んでよかった、これからも住み続けたいと実感できる元気な海津市を目指し、市政運営に取り組んでまいります。

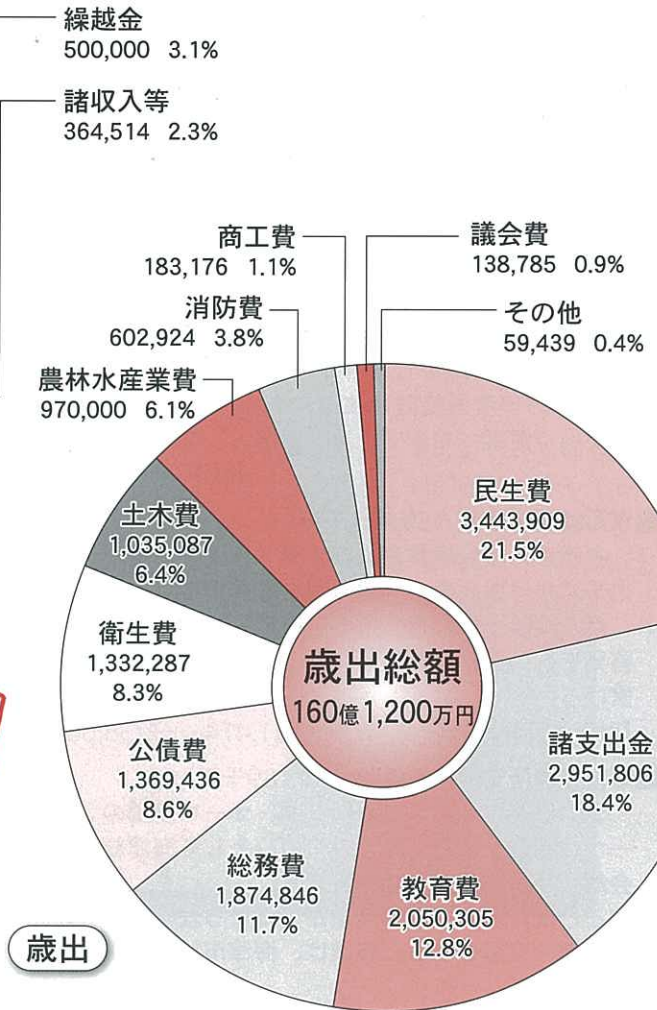
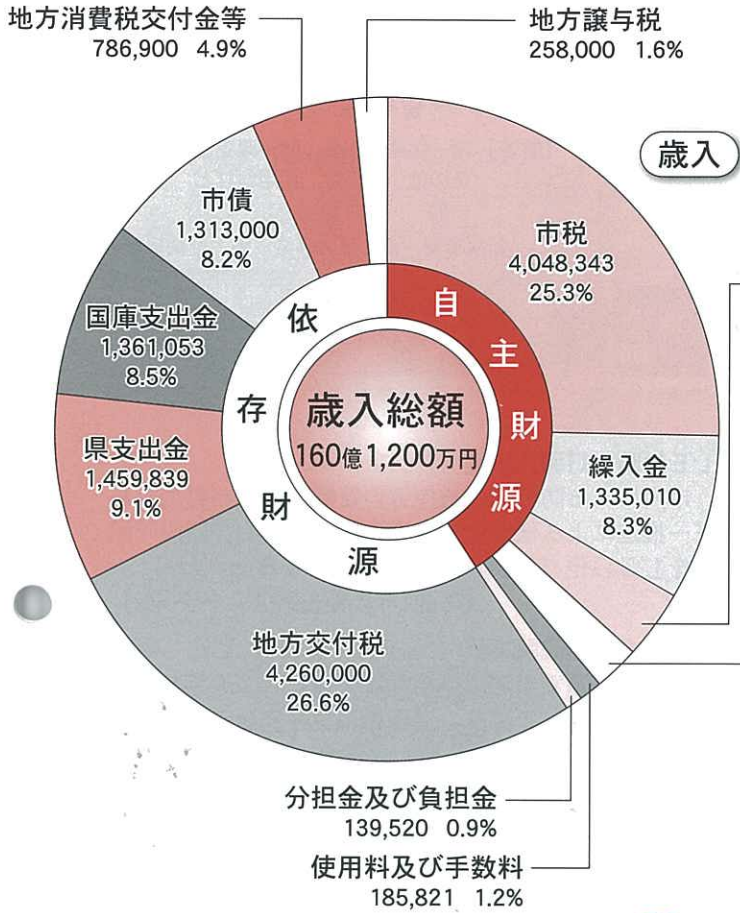
## 平成28年度 会計別予算

(単位：千円)

会 計 名	予 算 額	前年度比較(増減額)
<b>一 般 会 計</b>	16,012,000	229,000
<b>特 別 会 計</b>	12,291,500	290,500
クレール平田運営特別会計	104,800	△16,500
月見の里南濃運営特別会計	112,200	△2,100
介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計	47,400	100
国民健康保険特別会計	5,519,000	125,000
介護保険特別会計	3,297,600	118,100
後期高齢者医療特別会計	701,000	39,700
下水道事業特別会計	2,509,500	26,200
<b>企 業 会 計</b>	2,165,100	△9,500
水道事業会計	1,284,300	△19,000
介護老人福祉施設事業特別会計	254,100	200
介護老人福祉施設事業デイサービスセンター特別会計	39,800	△2,800
介護老人保健施設事業特別会計	586,900	12,100
駒野奥条入会財産区会計	1,800	△600
羽沢財産区会計	1,700	200
<b>合 計</b>	<b>30,472,100</b>	<b>509,600</b>

# 平成28年度 一般会計予算

(単位：千円)



**総額 440,993円**



## 市民1人あたりの予算の使い道 (一般会計)

<b>議会費</b>  議会活動に <b>3,822円</b>	<b>総務費</b>  行政運営に <b>51,636円</b>	<b>民生費</b>  福祉・保健・医療の充実に <b>94,850円</b>	<b>衛生費</b>  きれいな生活環境に <b>36,693円</b>	<b>農林水産業費</b>  農林業や水産業の振興に <b>26,715円</b>	<b>商工費</b>  商工観光業の振興に <b>5,045円</b>
<b>土木費</b>  道路や橋、計画的なまちづくりに <b>28,508円</b>	<b>消防費</b>  消防活動に <b>16,606円</b>	<b>教育費</b>  学校・生涯学習・スポーツの振興に <b>56,468円</b>	<b>公債費</b>  まちづくりのための借入金返済に <b>37,716円</b>	<b>諸支出金</b>  特別会計への繰り出しなどに <b>81,297円</b>	<b>その他</b>  労働費・予備費など <b>1,637円</b>

※平成28年1月1日現在 市の人口36,309人

# さらに元気な海津市へ！

【財源】 国…国庫支出金 県…県支出金  
その他…分担金、使用料など  
一般…一般財源

◎…新規事業 ●…拡大事業 ■…継続事業



平成28年度当初予算は、市ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

## 1 安心して暮らせる 地域医療・福祉のまちづくり

### ◎健康づくり計画策定業務 (3,084千円)

平成20年に策定した「かいづ健康づくりプラン」を平成29年度最終評価するにあたり、新たに「第2次かいづ健康づくりプラン(仮称)」を策定する。

【財源：一般3,084】

### ■がん検診等事業 (59,941千円)

各種がん検診事業および人間ドックを実施し、がんの予防や早期発見、早期治療を推進する。

がん検診受診勧奨サイトを市ホームページで新設し、啓発を行い受診率を向上させ、がんの早期発見治療に繋げる。

【財源：国460・県1,338・その他1,474・一般56,669】

### ■障害児通所支援事業委託 (20,189千円)

まつぼっくり園、ささゆり園、オーロラ園の3園を一つに統合し、新たに「みらい」として海津総合福祉会館「ひまわり」にて開所する。

ことば、運動機能の発達が気になる就学前の乳幼児に発達の支援をする。事業は、海津市社会福祉協議会に委託する。

【財源：国4,632・県2,316・一般13,241】

## 2 安全で快適な 生活環境のまちづくり

### ●スマートIC整備事業 (102,350千円)

企業立地や地域産業の活性化等を図るため、スマートIC整備に向けた測量調査および事業用地の取得を行う。また、道路交通の安全性、走行性の向上を図るため、アクセス道路の整備を実施する。

【財源：国56,280・地方債43,700・一般2,370】

### ◎東海環状自動車道整備促進事業 (27,070千円)

東海環状自動車道整備に向けた工事用道路整備のため調査、設計、測量、工事を実施する。

【財源：地方債19,300・一般7,770】

### ◎LED防犯灯導入事業 (7,619千円)

市内にある防犯灯の維持管理費抑制および省エネルギー推進による低炭素社会を実現するため、既設防犯灯をLED化(10年間リース方式)する。

【財源：その他6,997・一般622】

### ■交通安全施設設置事業 (31,500千円)

地域の交通安全施設の整備を促進し、交通事故防止と交通の円滑化を図り、道路利用者の安全を確保する。

【財源：その他31,500】

### ◎通学路交通安全対策事業 (33,720千円)

通学路安全確保のための道路環境整備を実施する。

【財源：国18,580・地方債14,300・一般840】

### ◎養老鉄道美濃津屋駅駐輪場整備事業 (1,242千円)

養老鉄道利用促進のため美濃津屋駅に駐輪場を設置する。

【財源：一般1,242】

### ●空家対策業務管理委託料 (3,392千円)

空家の増加に伴い懸念される防災性・防犯性の低下、衛生・景観の悪化に対応するため、また、移住定住施策の基礎資料とするため、市内において空家の可能性が高い住宅について外観調査を実施する。

【財源：一般3,392】

## 3 美しい自然を守り、 ともに生きるまちづくり

### ◎環境衛生事務事業 (5,779千円)

環境基本計画の策定

市民が環境と共生しながら健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的に計画を策定する。

【財源：一般5,779】

### ◎清掃事業 (5,269千円)

一般廃棄物処理基本計画の策定

長期的・総合的な視野に立ち計画的な廃棄物処理の推進を図るため、計画を策定する。

【財源：一般5,269】

## 4 魅力ある 教育・文化のまちづくり

- フッ化物洗口実施事業 (596千円)  
生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培うための健康教育として、歯・口の健康づくりに関する「むし歯」の予防のフッ化物洗口を、市内全小、中学校で実施する。  
【財源：一般596】
- 既存小・中学校施設改修事業 (335,003千円)  
平田中学校大規模改修工事などを実施する。  
【財源：地方債300,000・一般35,003】
- 公民館管理運営費 (151,162千円)  
海西公民館改修工事などを実施する。  
【財源：地方債86,200・その他9,170・一般55,792】

## 5 地域の特徴を活かした、 活力ある産業のまちづくり

- ◎農業振興地域整備計画策定業務 (4,900千円)  
経済事情の変動や農業情勢の推移等を勘察し、おおむね5年ごとに農業振興地域整備計画の見直しを行うための基礎調査を実施する。  
【財源：一般4,900】
- ◎野菜産地強化特別対策条件整備事業費補助金 (338,614千円)  
野菜の生産・流通体制の整備等産地競争力の強化に必要な共同利用施設の整備に要する経費の一部を助成する。  
【財源：県338,614】
- 新規就農総合支援事業補助金 (10,500千円)  
国の基準を満たす新規就農者に対し、最長5年間、給付金を支給する。  
【財源：県10,500】
- 新規就農者支援事業費補助金 (4,500千円)  
市の担い手の育成・確保を図ることを目的に新規就農者の初期の施設整備等負担を軽減して円滑な就農を促進するため、事業に要する経費の一部を助成する。  
【財源：一般4,500】



## 6 市民参画による 協働自治のまちづくり

- 人口減少対策事業 (2,013千円)  
人口減少対策を実施
  - ①定住奨励金交付事業  
45歳以下の転入者で、市内で家屋を取得し居住する人に、家屋の固定資産税相当額 (120㎡まで分) を3年間海津市商品券で交付する。
  - ②同窓会開催助成金交付事業  
市内で開催される同窓会に要する経費の一部について、同窓会の参加者の年齢 (満21歳～満40歳) や規模によって最大3万円分の海津市商品券を助成金として交付する。
  - ③かいづっちラインスタンプ、お祝いパネル、観光地での顔出しパネルなど  
【財源：一般2,013】
- 人権啓発事業 (4,167千円)  
「人権教育・啓発基本計画」を改訂し、人権尊重思想の普及高揚を図り、市民に人権問題に対する正しい認識を広めることにより、基本的人権の擁護に資する。  
【財源：県300・一般3,867】



## 7 効率的な行政運営

- ツール・ド・西美濃実行委員会負担金 (300千円)  
西美濃地域の関係市町・団体が連携して開催するツール・ド・西美濃に、財政支援を行う。  
【財源：一般300】
- ふるさと寄付金推進事業 (1,038千円)  
ふるさと海津応援寄付金の寄付者へ、市の特産品を贈呈し、寄付の奨励とともに、市の特産品をPRする。  
【財源：一般1,038】
- ◎総合計画策定支援事業 (7,500千円)  
総合開発計画の期間満了に伴い、評価・検証し、新たな総合計画を策定することにより、市の進むべきまちづくりの展望を示す。  
【財源：一般7,500】